

※ 数値等は全て速報値のため、  
今後変更される可能性があります。

## 概 要

- 7月3日（土）午前、静岡県熱海市内の住宅地域で土石流が発生。同日1230、静岡県知事から災害派遣要請。
- 7月6日現在、自衛隊は、約980名の態勢をもって、被災現場に約410名、救助犬5頭、重機5両、ヘリ1機及びドローン7機を投入し、警察・消防と連携して人命救助活動等を実施。

## 活動実績

- **人命救助活動等【7月3日～5日】**
  - 活動人員等：延べ970名
  - 活動部隊：陸上自衛隊第34普通科連隊(板妻)、第1戦車大隊(駒門)、第1施設大隊(朝霞)、航空自衛隊中部航空警戒管制団(入間)等
  - 使用装備：重機5両、全天候型ドローン7機、災害救助犬5頭 等
  - 救助実績：4名

## 本日（6日）の活動

引き続き、以下の活動等を実施

## 1 人命救助活動

- 0600以降、第34普通科連隊(板妻)、第1戦車大隊(駒門)及び第1施設大隊(朝霞)等の人員約290名により、災害救助犬5頭、重機5両(掩体掘削機×2、油圧ショベル×1、バケットローダ×1、ドーザー×1)を用いた人命救助活動等を実施中。
- 第1戦車大隊(駒門)及び第1施設大隊(朝霞)の人員により、要救助者3名を発見(警察により死亡を確認)

## 2 情報収集等

- 陸上自衛隊及び航空自衛隊のドローンにより、被災現場の情報収集及び映像伝送を実施。
- 東部方面航空隊(立川)のヘリ(UH-1)×1が情報収集を実施。

## 3 連絡員の派遣

静岡県庁に3名、熱海市役所に9名、伊豆山現地本部7名の連絡員を派遣中。

# 活動状況



安否不明者の搜索活動



救助犬の反応場所を  
消防・警察に共有・連携



災害救助犬による搜索



ドローンによる情報収集